

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名： 笠置町

<p>重点目標</p>	<p>住民の日常生活において、現在様々な分野で不足が生じていると考え、行政としての更なる生活基盤の向上を目指し、住民がより暮らしやすいと感じる環境、また災害に強い安心・安全なまちづくりを目標に、各種事業を行いました。</p>			
<p>事業群</p>		<p>構成事業名</p>		
<p>生活基盤向上対策事業</p>		<p>生活の足確保対策事業</p>		
		<p>駅無人化対策事業</p>		
		<p>地域防災計画更新事業</p>		
		<p></p>		
<p>事業群全体による 成果の概要</p>	<p>採算性の問題等から、交通機関における民間業者の撤退をはじめとした現在の当町の生活基盤状況は、奈良市や木津川市等近隣の環境と比較しても劣る部分が多々あると感じられ、行政の立場として住民の生活基盤の充足を図らなければならないと考えます。 しかしながら長引く財政難の中、実施できる事業は限られており、今回実施した事業は、住民にとって必要性が高いものを選定して実施しました。 住民が真に暮らしやすい環境と思える町づくりには、まだまだ不足していると考えますが、必要最低限の事業を実施したことにより、目標とする町づくりに1歩近づいたと考えます。</p>			
	<p>成果指標</p>		<p>実績値</p>	
	<p>指標式等</p>			